

農林水産省 農林水産部

利益の追求より地域農業の維持・発展と農業振興！ ～農事組合法人しみず(弘前市)～

(1) 往時の地区の状況

○ 荒廃していく水田



○ 少子高齢化による町内対抗運動会の中止
小沢小学校児童数

H23	H27	R3(推計)
416人	328人	229人

10年で約45%児童が減少！



久渡寺山麓から市街地に伸びる小沢地区

(2) 遊休農地再生による営農基盤の確立

地区を遡る3人で『農業を核とした地域の活性化』を決定

H23.4 「弘前清水みらい組合」の設立

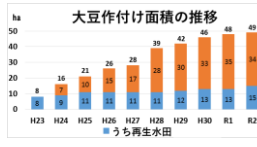
農地賃借 8ha (大豆作付)

H24.2 農事組合法人しみずの設立
(大豆、にんにく、加工トマト等の作付)

R2 農地の集積 49ha (地区水田の8割)

○ 荒廃した水田を復活

平成27年度より
1千万円以上の収益を確保



年度	面積 (ha)
H23	8
H24	16
H25	21
H26	26
H27	31
H28	39
H29	42
H30	46
R1	48
R2	49

(3) 地域活性化 (法人と地域との関わり その1)

○ 地域経済の循環
農閑期のりんご農家やリタイア高齢者の雇用による農閑期収入の確保



にんにくの園芸作業 りんごジュースの加工 加工トマトの収穫

○ 次代を担う子どもたちの健全育成
地元スポーツ少年団の活動支援や農業・地域の理解を深めるための活動




少年団の石投げ 農作業体験 学園賞会

ふるさとでの農業体験 キッズワーク


(3) 地域活性化 (法人と地域との関わり その2)

○ 久渡寺を賑やかに 商業した食堂の復活や町内対抗運動会に代わる『まつり』の創出



味が引き継がれたラーメン 『しみず農業まつり』セレモニー 「GOMA」ライブアート 玩具づくり

○ 農福連携 障がい者によるにんにくの園芸や除草作業、福祉施設で製造したパンの販売



にんにくの園芸作業 食堂でのパン販売 老人宅の除草作業

○ 除雪 ボランティアによる一人暮らし老人宅の除雪等

(4) 今後の取組方向

- 農地集積による規模拡大とにんにくなどの作業受託の拡大による地域雇用の確保
- 他産業からの参入も視野に入れた地域の活性化

↓

地域が1つの経営体、地域住民全員が社員となる「**地域経営**」の確立